

送付票(本状含め2枚)
宛先 各医療機関
各地区医師会・歯科医師会・
薬剤師会
各市町村
各市町村教育委員会
送信者:富士・東部保健所 地域保健課

御中

平成28年11月28日
富士・東部保健所

感染症発生動向調査情報(週報)

2016年46週(11月14日～11月20日)

山梨県内流行情報

県全体でインフルエンザの流行が始まりました。特に中北保健所管内および中北保健所峡北支所管内では、定点当たりの報告数が増えています。また、RSウイルス感染症が流行していますが、県全体の定点当たりの報告数は、減少しています。先週富士・東部保健所管内で注意報となっていた流行性耳下腺炎は、注意報が解除されました。また、引き続きマイコプラズマ肺炎が中北保健所管内及び峡東保健所管内で流行しています。これらの感染症を予防するためには、咳エチケットの励行、手洗い、うがいなどを行いましょう。さらに、感染性胃腸炎については、富士・東部保健所管内で特に報告数が増えています。十分に加熱された食品の喫食、手洗いに心がけ、患者の嘔吐物や糞便を処理する際には、十分注意しまししょう。

【今週の警報】:感染性胃腸炎(富士・東部保健所管内) 【今週の注意報】:なし

富士・東部管内流行情報

流行性耳下腺炎の注意報が解除となりました。しかし、感染性胃腸炎が警報入りとなりました。感染性胃腸炎はノロウイルスやロタウイルスが原因となることが多く、症状は下痢、腹痛、吐き気・嘔吐、37代程度の微熱が多くみられます。症状は2～3日で軽快しますが、ウイルスが排出される期間は約3週間といわれているため、トイレ等の消毒を徹底しましょう。予防では手洗いが有効です。トイレの後や食事の前には2回洗い、爪の間や手首など洗い残しが無いよう十分注意しましょう。また、うがい・マスク着用を徹底し予防に努め、体調管理には留意しましょう。

定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	6843	1.38	3500	1.11	987	0.31	7000	2.22	41453	13.12	1598	0.51
山梨県	55	1.34	25	1.04	2	0.08	39	1.63	195	8.13	8	0.33
中北	36	2.57	17	2.13	-	-	8	1	52	6.5	1	0.13
中北峡北	16	2	2	0.4	2	0.4	24	4.8	17	3.4	-	-
峡東	3	0.43	2	0.5	-	-	3	0.75	13	3.25	5	1.25
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	7	3.5	-	-
富士・東部	-	-	4	0.8	-	-	4	0.8	106	21.2	2	0.4
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	2300	0.73	378	0.12	1369	0.43	34	0.01	454	0.14	3046	0.96
山梨県	19	0.79	3	0.13	6	0.25	-	-	1	0.04	32	1.33
中北	7	0.88	1	0.13	1	0.13	-	-	-	-	11	1.38
中北峡北	9	1.8	1	0.2	2	0.4	-	-	-	-	7	1.4
峡東	1	0.25	-	-	3	0.75	-	-	-	-	-	-
峡南	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.2	1	0.2	-	-	-	-	1	0.2	14	2.8
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	-	-	490	0.71	7	0.01	20	0.04	624	1.32	9	0.02
山梨県	-	-	3	0.33	-	-	-	-	15	1.5	-	-
中北	-	-	1	0.33	-	-	-	-	5	1.67	-	-
中北峡北	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	10	5	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-

山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	46週		45週		44週		43週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	増加しています	流行しています	1.34	55	0.29	12	0.22	9	0.15	6
RSウイルス感染症	減少しています	流行しています	1.04	25	1.46	35	1.33	32	1.92	46
咽頭結膜熱	減少しています	平年並みです	0.08	2	0.54	13	0.63	15	0.29	7
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	横ばいです	平年並みです	1.63	39	1.5	36	1.38	33	1.46	35
感染性胃腸炎	増加しています	たいへん流行しています	8.13	195	6.04	145	3.71	89	2.63	63
水痘	横ばいです	平年並みです	0.33	8	0.29	7	0.25	6	0.21	5
手足口病	減少しています	平年並みです	0.79	19	1.42	34	1.25	30	0.96	23
伝染性紅斑	横ばいです	平年並みです	0.13	3	0.08	2	0.17	4	0.04	1
突発性発疹	横ばいです	平年並みです	0.25	6	0.33	8	0.54	13	0.46	11
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	やや減少しています	平年並みです	0.04	1	0.21	5	0.25	6	0.33	8
流行性耳下腺炎	やや減少しています	たいへん流行しています	1.33	32	1.42	34	0.71	17	0.88	21
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	横ばいです	平年並みです	0.33	3	0.44	4	0.11	1	0.67	6
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	0.1	1	-	-	0.1	1
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	0.1	1	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	減少しています	流行しています	1.5	15	1.9	19	1	10	1.7	17
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
四類感染症	つつが虫病	富士・東部	男	80
五類感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病	峡東	男	80